

平成28年 6月27日 【月曜日】

2016年(平成28年)6月25日(土曜日)

4社に栄誉の盾贈る

日測協
公共測量品質管理優秀賞表彰

日本測量協会は24日、札幌東急REIホテルで公共測量品質管理優秀賞の表彰式を開いた。道内からは基準点測量部門で北日本測地(本社・札幌)、やまぎコンサルタント(同・旭川)、技研測量設計(同・深川)の3社、地図部門で北海道朝日航洋(同・札幌)の計4社が受賞し、記念の盾を伝達した。

公共測量の検定業務を担う日測協が、検定を受けた成果から品質管理が優秀なものを選定。対象企業を顕彰している。

ことしの第12回表彰は2015年度の検定分が対象で全国32社が受賞した。

盾と記念品を伝達した林保日測協北海道支部技術センター長は「北海道は基準を満たす成果が多い激戦区。皆さんは、その中で栄誉を得た」と品質管理をたたえた。

2年連続で受賞した北日本測地の八尾谷英社長は「一社内に次回も(受賞)という意識が高まっている」と昨年の受賞が励みになったことを振り返った。2度目の受賞となるやまぎコンサルタント



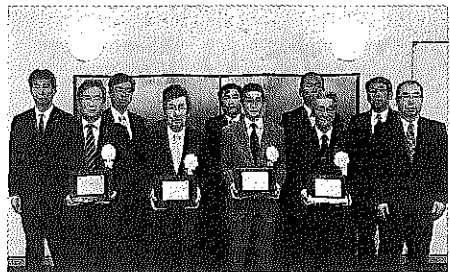
品質管理が優秀な4社を表彰した

の山崎俊彦社長は「表彰に恥じないよう良質な成果を提供していく」と気持ちを引き締めた。

技研測量設計の筒井幸雄社長は「表彰には驚いたが品質の高いものを追い求めた結果」と初受賞を喜んだ。地図部門で初受賞した北海道朝日航洋の佐藤昭人社長は「改善の積み重ねが生きた。表彰などをPRし若手不足を解消する糧としていきたい」と話した。

日測協「公共測量品質管理優秀賞」 やまぎコンサルなど 基準点、地図 道内4社輝く

日本測量協会は、公共測量成果の品質が特に優れている測量会社に贈る第12回「公共測量品質管理優秀賞」



表彰盾を手にする受賞各社の代表ら

賞に、道内から、やまぎコンサルタント(旭川)、山崎俊彦社長など4社を選んだ。二十四日、札幌東急REIホテルで表彰式を行い、品質の高い測量成果を納めた各社を顕彰した。

「優秀賞」に輝いたのは基準点部門で、やまぎコンサルタント(八年ぶり二回目)をはじめ、北日本測地(札幌)、八尾谷英社長(二年連続二回目)、技研測量設計(深川)、筒井幸雄社長(初受賞)の三社。地図作成部門で北海道朝日航洋(札幌)、佐藤昭人社長(初受賞)が初受賞した。

四社は、二十七年実施の国や道、市町村等発注の基準点測量や地図作成で高い評価を得た。全国では北海道を含め三十二社が受賞。今回から「奨励賞」は廃止した。

表彰式では、同協会北海道支部の林保日測協技術センター長が、受賞各社に表彰盾と

副賞を贈り、優れた品質管理技術をたたえた。林センター長は「公共測量は各種公共事業に先行して実施されており、その成果品の良否は、後続のインフラ整備

の質に直接関係する」と述べ、その重要性を強調。四社の成果品の精度の高さをたたえ、「今後も測量技術向上と品質管理に努め、地理空間情報の整備に貢献

を」と一層の活躍を願った。

この表彰は、品確法施行を契機に平成十七年度に創設。一定基準を満たす年間三物件以上の検定を同協会が受けた作業機関等を対象

に、品質管理が特に優秀な測量会社を表彰している。二十七年度は道内で基準点測量五十一社、地図作成三社が実績基準を満たし選考対象となった。